

1. 件名：東京電力ホールディングス株式会社福島第二原子力発電所の保安規定及び廃止措置計画に関する面談

2. 日時：令和4年10月31日 14時00分～15時00分

3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（※一部TV会議システムによる出席）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部審査グループ 実用炉審査部門

戸ヶ崎安全規制調整官、福原管理官補佐、宮嶋安全審査官

東京電力ホールディングス株式会社

原子力運営管理部 保安管理グループマネージャー 他9名

5. 要旨

(1) 東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、福島第二原子力発電所において、外部被ばくの個人線量計として受動形個人線量計（ガラスバッジ等）の導入を行うことについて、提出された資料に基づき、説明があった。

(2) これに対し、原子力規制庁は、今後、説明内容について引き続き確認することとした。

(3) 東京電力から、了解した旨回答があった。

6. その他

提出資料：受動形個人線量計の導入に伴う保安規定及び廃止措置計画の変更について